

高卒ルーキーの目も打点



大井亜子凄すぎ

2日続けて打点

3月10日―宮オープン2日目。平林金属との一戦。4回表2アウト2・3塁のチャンスに「代打大井」を告げた杉野監督。大井が打席に入る前、「準備は出来ていたか？」と杉野監督は大井に確認したが、「出来ています」と大井は言い切って、ヘルメットをかぶり、打席に向かった。前日は代打で犠牲フライを放った大井。自分がいつ言われても出て行ける準備をしているから大したものだ。さて、この打席では、フルカウトからインコースのストレートを振り抜き、きれいにセンター前へ2点タイムリーヒットを放った。試合後、大井は「フルカウトになって絶対インコースに来ると思っていたから思いっきりよく振れた」とコメントした。高卒らしからぬ堂々とした表情からは大物感が漂った。華々しいデビュー戦を飾った大井。高卒ルーキーがいきなり開幕節のスターティングメンバーに呼ばれるかは今後のオープン戦の結果次第だろう。昨年引退した小柳から受け継いだ伝説のユニフォームナンバー「15」が今季、グラウンドを躍動する日はもう間もなくだ。